

問65 社会福祉充実計画の事業費が社会福祉充実残額を上回る場合、計画書における事業費等の記載方法如何。

(答)

1. ご指摘のような場合、以下の記載例を参考にすること。

(例) 社会福祉充実残額2億円が生じた法人において、社会福祉充実残額以外に自己資金3億円を活用して施設を整備し、新規事業を実施する場合

5年以内に完了する予定の場合は、その年数で策定してよい。

平成30年度～平成34年度 社会福祉法人〇〇 社会福祉充実計画

計画策定時の充実残額を記入。      計画に従って投資したあとの充実残額の推移の予定を記入。事業費ではない。

### 1. 基本的事項

会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位:千円)	残額総額 (平成29年度末現在)	1か年度目 (平成30年度末現在)	2か年度目 (平成31年度末現在)	3か年度目 (平成32年度末現在)	4か年度目 (平成33年度末現在)	5か年度目 (平成34年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額	
	200,000 千円	200,000 千円	200,000 千円	200,000 千円	200,000 千円	0 千円		0千円	
うち社会福祉充実事業費(単位:千円)		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	▲200,000 千円	▲200,000 千円		
本計画の対象期間	平成30年9月1日～平成35年2月10日								充実残額の各年度の投資予定を記入。事業費ではない。

開始時期は所轄庁の承認日以降になるよう見込んで設定する。

### 2. 事業計画

「2. 事業計画」以降は事業費ベースで記入していく。

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
5か年度目	〇〇事業				有	500,000千円
小計						500,000千円
合計						500,000千円

事業の「名称」になる。内容が分かるように設定し、事業が複数になる場合は、これで区別します。

### 4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
〇〇事業	計画の実施期間における事業費合計					500,000千円	500,000千円
	社会福祉充実残額					200,000千円	200,000千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益 その他					300,000千円	300,000千円

社会福祉充実計画を策定し実施することは、国民に対する法人の説明責任の強化を図るために行うものであるため、事業概要や事業の詳細等、一般に公開されることを前提に、内容が分かりやすいよう記入をお願いします。

### 5. 事業の詳細

事業費積算(概算)	〇〇施設建設費用 500,000千円
	合計 500,000千円(うち社会福祉充実残額充当額 200,000千円)

事業に係る実績については、毎年度、法人のホームページにおいて、その公表に務めてください。